



志津南

10月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口 (8/31 現在)
世帯数 2,593 総人口 6,852 人
前月より + 25 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
TEL 077-563-6206
FAX 077-558-6810
E-mail shizu373@machikyuu.jp

子どもスポーツフェスタ



子どもスポーツフェスタ実行委員会(森本篤人事務局長)は、10月26日ロクハ公園スポーツ広場で開催する「志津南子どもスポーツフェスタ」の準備を着々と進めています。

会場図など詳しい内容は、全戸配布されている案内チラシをご確認ください。|| 図 ||

チラシの裏面にはスタンプカードがついて

子どもスポーツフェスタ実行委員会(森本篤人事務局長)は、10月26日ロクハ公園スポーツ広場で開催する「志津南子どもスポーツフェスタ」の準備を着々と進めています。

会場図など詳しい内容は、全戸配布されている案内チラシをご確認ください。|| 図 ||

チラシの裏面にはスタンプカードがついて

真剣に議論する理事の皆さん



志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は9月6日、3回目の理事会を志津南まちづくりセンターで開催しました。

来年度へ向け、各町内から

次年度専門委員体制 議論始まる

11月理事会に審議持ち越し

選出する専門委員の体制について、議論を行いました。結果、今回の理事会で結論は出さず、今後正副会長で専門委員の仕事・役割などを整理した上、次回11月1日予定の理事会で、ま

地区防災計画 中間報告会を実施



多くの問題提起があった報告会

志津南学区まちづくり協議会は9月6日の理事会に先立ち、志津南学区地区防災計画策定の中間報告会を、まちづくりセンターで行い、委員全員19人が出席しました。

災害時の行動および情報連携の流れ、災害対策本部の設置、各町内との連携など、これまでの検討課題と具体的対応策に

ち協全体の体制と合わせて審議することとしました。

また学区環境美化予算から、一斉清掃時のお茶代(1回分相当)として、各町の戸数にもとづく金額を全町に支払うことで合意しました。

ついて、議論途上の内容ではあります。協議は全員の共有しました。

「各町内会・自治会における自主防災体制が未確立のところが多い」「追分南町内会などは



シェイクアウト

防災関連情報



広範囲にまたがっており、災害時の情報連携が簡単ではない」「若草地区は比較的開発が古い街並みが多く、消火栓や防火水槽などの設備数が十分ではない」など、短時間の中で多くの課題提起がありました。

今後こうした課題を含め、コアメンバーを中心に各方面の協力をいただきながら議論を進め、令和8年2月の策定完了へ向けまわっていきます。

9月1日草津市でシェイクアウト訓練が実施され、志津南まちづくりセンターで利用3団体30人と職員、ふれあいハウス絆でも3人が参加しました。

午前10時の屋外スピーカーを合図に、地震の際の安全確保行動「体勢を低くし頭を守り動かない」を1分間体験しました。

シェイクアウトとは、米地震研究チームが考案した造語で、地震発生時に「まず低く、頭を守り、動かない(Drop・Cover・Hold On)」という3つの安全行動を、その場で一斉に行う防災訓練です。

「その時にいる場所」で地震が発生したと想定して、とっさに身を守るという自発的に行える訓練です。参加者は、地震による被害を最小限に抑えるための安全行動を、改めて確認する機会となりました。

国スポ・障スポ 熱戦スタート

44年ぶりに滋賀県開催となった「国スポ・障スポ2025」。期間中(国スポ～10/8 障スポ10/25～27)、滋賀県全域で熱戦が繰り上げられます。

草津市会場の「YMITアリーナ」等には、市内の小中学校が作成した応援のぼり旗が飾られています。志津南小や高穂中の子もたちが描いたのぼり旗も、選手の応援に役買っています＝写真。

また、志津南学区からも国スポ滋賀県選手団に3人が名を連ねています。(順不同)
戸田優衣さん(コーギーガーデン・水泳) 仲田聖さん(追分南・アーチェリー) 服部柊弥さん(かがやきの丘・卓球)。



江州音頭コンテストで盛り上がる会場

がで、子どもたち



地域の笑顔集う一夜

追分南町内会(岡島謙二会長)は8月23日、追分町内会・追分南町内会連合による「おいわけ夏まつり2025」を開催、1400人を超える地域の人々が参加しました。

江州音頭コンテストでは熱気あふれる踊りが披露され、会場は大盛り上がり。手持ち花火の配布には長蛇の列ができ、子どもたち

今夏も各地域で夏まつりが開かれ、人の輪が広がり笑顔の花が咲きました。過去最高と言われる今夏の暑さを吹き飛ばす熱気で大いに盛り上がりました。

人の輪、地域の輪、まちの和

大盛況の縁日コーナー



縁日コーナーでは、うまい棒・キャンディすくい、消しゴム話め放題、スパーボールすくいなど子ども会の趣向をこらした

追分南町内フォレストローズ組(山田健太郎組長)は8月30日、子ども会との合同夏まつりを追分南三丁目児童遊園と追分南会館で開催しました。

夏の最後の思い出



驚きと笑顔のマジックショー

の笑顔が輝きました。最後は夜空を彩る吹き上げ花火で、夏の笑顔絶えない一日

締めくくりにふさわしい感動のフィナーレとなりました。
かがやきの丘自治会(鈴木盛記会長)は8月24日、「第12回かがやき祭り」を開催しました。晴天のもと、丸尾北公園と会館「きらり」を会場に終日イベントが続きました。
朝は防災イベントが行われました。南消防署の協力で、最新のポンプ付水槽車の見学、消火訓練、煙中・地震体験などを通じて、子ども達が楽しみながら防災を学びました。
午後は立命館大学芸術研究会マジックプレイヤーズによるマジックに皆大喜びでした。
屋台コーナーでは、アウトドア好きの組役員監修で、揚げたてのシヤカシカポテトやフランクフルト、おかわり自由でかき氷がふるまわれただけでなく、カレーや中華料理、ビール等も販売され、皆大満足でした。
また、会館にはアニメの動画視聴コーナーも設けられ、友達と一緒に楽しむ姿も見られました。フィナーレでは、商品券の大抽選会が行われ、最後まで大いに盛り上がりました。
企画、運営は住民自らが行うアットホームな夏祭りでしたが、参加者は200人を超え、住民皆が親睦を深め、夏の最後の思い出になりました。

お世話になりました

今夏、若草花ボランティアグループ(和田末子代表)が若草中央公園花壇の水やり協力をお願いしたところ、72人の方から申し出をいただき、猛暑の夏を何とか乗り切ることができました。ありがとうございました。
メンバーで、花壇の植え替えや除草は続けていますが、夏場の水やりだけは人数的に難しく、皆さんのお力添えをいただきました＝写真。
町は一過性でなく、将来に繋がっていかねければなりませんし、繋いでいく責任もあります。住民一人ひとりが協力し合い調和することが「住み続けたい安全安心なまち」に繋がるはずです。今後とも、ご理解・協力をお願いします。



夏休み最後の週末を、地域の皆さんと一緒に楽しく過ごすことができました。
笑顔が絶えない一日となり、かがやき祭りは大成功で幕を閉じました。



今月の志津南文庫



日本の新幹線 ありがとう！ドクターイエロー特集 宝島社
新幹線のお医者さん「ドクターイエロー」。JR東海の車両は今年1月に引退しました。今こそ知りたい「黄色い新幹線」の秘密や雄姿が見られる1冊です。

じゃがじゃがおなべのおふろやさん つばいじゅり 小峰書店
カレーだいおうのまほう 石倉ヒロユキ ひさかたチャイルド
世界一まぎらわしい動物図鑑 今泉忠明 小学館
おしまい図鑑 真山知幸 笠間書院
さやかに星はきらめき 村山早紀 早川書房
他

受け継がれた文化に触れる

真剣に「手長エビ」に挑戦する児童たち



を指導していただきました。

最初に淡墨の特徴を
実演を通して説明され
ました。その後、実際
に紙に淡墨を使って重
なりのある線を描いて
試してみました。不
思議と後から描いた線が
先に描いた線の下に潜
りこむようになりまし
た。この「筋目描き」
という技法の特徴を生
かして、カタツムリや
網上の餅、さやえんど
うなどを描いてみました。する

志津南小学校(丹羽浩之校長)
六年生児童が9月2、4日、国
語科書写学習の時間に、水墨画
体験を行いました。
地域在住の書道講師2人を招
き、淡墨を使用して描く水墨画



記録的な暑さがいつ
まで続くのかと心配に
なるこの夏でしたが、静かに季
節は移ろい、店先には秋の果物
が並んでいます。届いた絵にも
爽やかな葡萄の房。
今、季節は食欲の秋かしら。
(文・くらげ)

広い校庭の雑草を取り除く参加者



入っていました。
最後に学習の仕上げとして、
「手長エビ」を描くことに挑戦
しました。筋目描きの特徴を
生かし、体から描き始め、目

学校をキレイに

志津南小学校は9月6日、保
護者と先生による環境整備作業
を行いました。

校庭や校舎周辺の草刈り、側
溝の泥上げなどを協力して行
い、子どもたちが気持ちよく学
習や運動に取り組める環境を整
えました。台風が通り過ぎ、最
近では珍しく比較的過ごしやすい
中での作業となりました。

や手足を後から足していきま
す。一尾描けたら、本番として、
向きや数を工夫して自分だけの
手長エビの水墨画を完成させま
した。児童にとって、長く受け

継がれてきた文化に触れる良い
機会となりました。
講師としてご指導いただいた
先生方、本当にありがとうございました。

普段はなかなか手の届かない
場所まできれいにすること
ができ、「達成感がある」「子
どもたちのために力になって
うれしい」といった声も多く
聞かれました。

暑さを乗り切る



が真っ赤になっていたりして
いる姿を見ると、確かに何と
かしてあげなくてはなりません。
委員会メンバーで色々アイ
デアを出し合った結果、水で
濡らしてヒンヤリする「クー
ルタオル」を渡すことに決め
ました。配布早々に使って
くれている子ども達もいて、嬉
しく思いました。

青少年育成委員会(佐藤恵子
事務局長)が9月初旬志津南小
学校に、全児童と教職員合わせ
て640人分の「クールタオル」
を届けました。写真。

7月に行われた会議で「今
年の猛暑を受けて、子ども達
に何か熱中症対策をしてあげ
られないか」という問題提起
がありました。登校時に汗び
っしょりになっていたり、顔

このクールタオルの寄贈は、
青少年育成委員会の活動の一
つ「子ども110番の家」支
援活動の今年度の啓発品とす
ることで実現できました。ク
ールタオルの箱や袋には「子
ども110番の家」「志津南学
区青少年育成委員会」のシー
ルを手分けして貼りました。
まだまだ暑い日が続きます。
「水分・塩分・クールタオル」
で乗り切ってもらいたいと思
います。

また、作業の様子を温かく
見守ってくださった地域の皆
さまには、心より感謝申しあ
げます。日頃からご理解とご
協力をいただいているおかげ
で、学校を中心とした安心で
快適な環境が保たれています。
志津南小学校では、これか
らも保護者と先生、そして地
域の皆様と力を合わせ、子ど
もたちが安心して学べる場
づくりに取り組んでいきます。

敬老会で楽しいひと時

若草四丁目町内会(浅田嘉博会長)は9月13日、志津南まちづくりセンターで敬老会を開催しました。長年に渡り町内会の為に尽くしてこられた方々に対

和やかなひと時を楽しんだ敬老会



し、その労をねぎらい感謝の意を込め開催する運びとなり、47人の参加がありました。早瀬正和さんのギターと高瀬佳代子さんのピアノ演奏で、懐かしいコマースヤルソングから「青い山脈」「かあさんの歌」など、同じ世代として分かり合える歌を共に歌い、あの頃に返った気分になり、楽しく過ごしました。

話が弾み、楽しいひと時を過ごすことができました。最後は皆で記念写真をパチリ。明るいつわな笑顔で町内会の絆が深まったような時間でした。.....「敬老の日」に合わせ、各町内会・自治会ではそれぞれ、敬老のイベントが行われました。対象者年令・イベント内容など、対応はそれぞれの町内会独自の内容となりました。対象者に記念品等を配った町内会が大半でした。

ウォーキングのお誘い

志津南学区健康推進員連絡協議会(田井和子代表)は、次の要領で「秋の健康はつらつウォーキング」を実施します。

まちづくりトーク

今年度の各「町内学習懇談会」は、次の日程で実施されます。

▽若草一丁目

11月16日(日) 9時

若草第一集会所

▽若草二丁目

10月18日(土) 14時

若草第一集会所

▽若草三丁目

11月15日(土) 18時

志津南まちセン(多目的室)

▽若草四丁目

10月19日(日) 13時30分

若草第三集会所

▽若草五丁目

11月15日(土) 18時

若草第五集会所

▽若草六丁目

11月15日(土) 10時

志津南まちセン(多目的室)

▽若草七丁目

10月18日(土) 17時

若草第七集会所

▽若草八丁目

11月15日(土) 18時

志津南まちセン(和室)

▽岡本町西

11月15日(土) 19時

志津南まちセン(会議室)

▽かがやきの丘

10月13日(月) 19時30分

かがやきの丘町内会館さくら

▽コジージャーデン

11月15日(土) 18時

コジージャーデン自治会館

▽追分鴨田

未定

▽追分南

11月16日(日) 11時

追分南会館

▽日時 11月8日(土) 9時~12時

▽行き先 草津市立クリーンセンター

今回は、環境・ゴミを考える社会見学も兼ねて、クリーンセンターまで歩きます。詳細は回覧でご案内します。ご参加をお待ちしています。

赤い羽根にご協力ください



「赤い羽根共同募金」が10月1日から始まります。例年、町内会を通じてご協力いただき、ありがとうございます。

赤い羽根共同募金は「一般募金」として期間中実施されます。

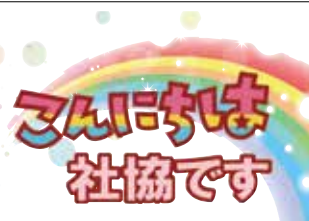
「歳末たすけあい募金」は「赤い羽根」運動の一環で、12月の1か月間は「歳末たすけあい募金」としても実施されます。

「一般募金」は草津市内・滋賀県内の福祉活動の推進に、「歳末たすけあい募金」は草津市内の生活困窮世帯への見舞金、福祉施設への支援金等に配分されます。また、一部は学区社協へ配分され、地域ふれあい活動や高齢者・子どもたちの支援活動に有効活用しています。

当学区では、10月26日の子どもスポーツフェスタおよび11月2日の「絆」チャリティバザーで募金活動を行います。また、

若草郵便局、まちづくりセンター、ふれあいハウス「絆」に募金箱を設置しますので、更なるご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

パソコンの駅
▽パソコンについての相談
▽10月24日(金)
11月27日(木)
13時~16時



絆・バザーのお知らせ

ふれあいハウス「絆」は、次の要領でチャリティバザーを開催します。

▽日時 11月2日(日) 10~14時(なくなり次第終了)

▽場所 ふれあいハウス「絆」及び隣接の児童遊園(雨天の場合は絆室内)

ご協力いただける物品があり、ましたら、ふれあいハウス「絆」までお持ちください。飲み物券をお渡しします。



昨年度のバザー風景

この事業は、賞味期限内で未利用の食品を寄付していただき、子ども食堂や、生活困窮世帯、福祉団体などに届ける取り組みで、地域での支え合いにつながります。
お米・食品・缶詰類・調味料・粉類・ルー・レトルト食品等賞味期限が3か月以上ある未開封のものを「絆」、またはバザー当日会場に設置しておりますボックスに入れてください。協力いただいた方には飲み物券をお渡します。